



# サイジヤナル

月刊  
27-7・8  
第422号

日本サイ科学会 平成 27 年 7 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒466-0051 名古屋市昭和区 御器所3-4-21 眞 野 博 貴 ☎・FAX 052 (871) 9060	<b>北 陸</b> 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	<b>関 西</b> 〒659-0011 芦屋市六龍荘町9-39 (事務局) 木村のり子 河 野 明 夫 ☎・FAX 0797 (22) 6425	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
---	---	--	---	---

## 七月本部例会のお知らせ

見えない世界の情報を如何に活用するか？

講師 飛沢 誠一氏

一般的に人は普通見える世界のみを信じ、身の回りに起こることは全て偶然であると思いい行動しています。しかし身体は健康もこれから起こる事や自分の思考パターンまで、全てはアカシックレコードという宇宙のデータベースにデータとして収納されています。つまりアカシックレコードが分かると全てが分かるといいう事になるのです。

幽体の波動とエネルギーを上げる事で比較的簡単に誰でもアカシックレコードにアクセス出来る方法が分かりました。このアカシックレコードとはどんなものか？また最近のリーディング事例からアカシックレコードにアクセス出来るなどの様な事が分かるのか？またどの様にアカシックレコードを活用して自分の人生を改善して行くのか？について様々な側面

(生活、健康、仕事、社会等) から解説させていただきます。

最後に簡単に出来る現在・過去・未来のアカシックレコードのリーディング方法(気のオーリングテスト)について紹介致します。

※長年一流企業のエンジニアをやりながら、見えない世界に興味をもち、いろいろな技法を学び自分独自のヒーリング法を開発した方で、健康改善に興味のある会員の皆様は、ご友人、知人をお誘いして、ぜひご参加願います。

### ◎飛沢誠一氏のプロフィール

某一部上場企業にて31年間技術開発として各種製品を開発に従事、研究所長まで務めた。23年前に不思議な体験を通じてヒーリング、チャネリング、アカシックレコードリーディングを体得。会社勤務中から、人体から土地、建物などのヒーリング・浄化方法など開発実践してきた。3年前このレイキ気功技術開発とその施術・指導に専念するため会社を設立、高次元レイキ気功を開発した。現在はその技術指導・普及活動に力を注いでいる。

### ※今月号の記事

- ◎七月本部例会のお知らせ
- ◎御寄付御礼
- ◎九月本部例会のお知らせ
- ◎全国大会発表者大募集
- ◎第25回宇宙生命研究分科会予告
- ◎関西サイ科学会七月九月研究集会のお知らせ
- ◎九州サイ科学会七月九月研究集会のお知らせ
- ◎中部サイ科学会九月例会予告
- ◎平成26年4月本部例会報告I
- ◎平成26年5月6月本部例会報告
- ◎第三九五回関西サイ科学会報告
- ◎第三九六回関西サイ科学会報告
- ◎関英男先生関連書籍の販売
- ◎水滴(霧)の消失後にオーブとプラズマ・モイドが出現する
- ◎宇宙に暗黒物質は存在しない

日時 平成27年7月11日(土)  
午後1時30分～4時30分  
会場 北とびあ9階901会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円  
一般 三〇〇〇円  
学生 一〇〇〇円

「心を科学する博物館」と  
 一般の御寄付御礼  
 (6/4受領分まで)

- 金二万円也 金子 輝夫 様
- 金一万円也 飯見 勇 様
- 金一万円也 岩谷 好子 様
- 金一万円也 信太 民久 様
- 金一万円也 赤松 洋一 様
- 金一万円也 牧野 邦子 様

※8月本部例会はお休みです。

九月本部例会のお知らせ

あなたの人生が楽しくなる  
 インド占星術

講師 山田 欽子氏

インド占星術とはサンスクリット語でジョーティッシュユと呼ばれ、光の知識という意味です。インドの英知、ヴェーダの科学の一つです。

インド占星術の起源は正確にはわかっていませんが、五〇〇〇年前に初めて古代ヴェーダ文献「パ

ラーシヤラ・ホーラ・シャストラ」に記されました。そもそも占星術とは、「人がこの世に生まれたとき、どこの星座に

どの惑星があつたか」で占います。この人が生まれた瞬間の天体の配置図を「出生図」といいます。

この出生図に込められた意味を読み解くことで、その人の生まれ持った性格、家族、恋愛・結婚、仕事、学び等の特徴、さらに人生における使命などもわかります。

この講演では、そもそもインド占星術とは何か？ 西洋占星術との違いは何か？ そしてインド占星術の魅力と特徴についてご紹介をいたします。また有名人のケースタディー等も使い、インド占星術の魅力を余すところなくお伝えしたいと思っております。

※近年インド占星術への関心が高まり、それを学ぶ方や運命鑑定を受ける方も増えております。山田欽子氏は第一線のビジネスマンから、インド占星術の研究者となり、本格的な占星術のセミナーも開催されており、これからの人生の生き方に大いに参考になるお話が聞けると思いますので、会員の皆様

はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●山田欽子氏のプロフィール

某国立大学経済学部卒業後、大手外資系メーカーに入社。営業・マーケティングの仕事をや約20年経験する。2度の転職で、年収は大幅に上がっても、ただ忙しいだけで、心の充実感が全く得られないことに気づく。そんな毎日に嫌気がさし同僚に相談したところ、インド占星術の鑑定を受けることを勧められる。

鑑定を受け、余りにも当たっていることに驚き、インド占星術をその場で学ぶことを決意。そして今日、講座を開くまでに至る。

日時 平成27年9月12日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階第一研修室

J R 京浜東北線王子駅下車 徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

平成27年日本サイ科学会  
 第25回全国大会発表募集

毎年重要な行事である全国大会が、今年も10月11日(日)に北とびあ第2研修室にて、開催されます。会員の研究発表+シンポジウム(テーマは「あの世と多次元世界」が予定されておりますが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは「あの世と多次元世界」に関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・説明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構です。また、ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら8月31日までに

原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。「サイ科学 2014」の編集後記をよく読んで、応募願います。

第25回宇宙生命研究分科会

第9回 UFO・オーブシンポジウム

宇宙人類の自覚…第2コペルニクス革命(2)

昨年の「第2コペルニクス革命…地球人ひとりぼっち説からウチユウジンてんこ盛り説へ」に引き続き、第2弾として、「宇宙人類の自覚」がテーマ！

アカデミズムでも宇宙人類学が提唱される中、本シンポジウムでは宇宙人との交流を前提に、さらに一歩進んでゆきましょうか？

「われ思う、ゆえに宇宙人あり」  
Cogito Ergo Eureka

日時 平成27年7月26日(日)

10時～17時45分

会場 品川健康センター会議室

品川区北品川3・11・22

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

JR京浜東北線大井町駅東

口から東急バス「渋谷駅」

行で「新馬場駅前」下車

会費 会員 五〇〇円(日本サイ科

学会・サトルエネルギー

学会・太陽の会会員)

一般 一〇〇〇円

(世話人 阿久津 淳)

関西日本サイ科学会

七月研究集会のお知らせ

永遠の生命 死んでたまるか、死は真つ赤な嘘、死ぬのは真つ平御免、人類は死に完全勝利した

講師 梶原 和義氏

日時 平成27年7月18日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会

九月研究集会のお知らせ

物質化現象  
無から有は生じる

講師 安部 賢司氏

日時 平成27年9月19日(土)

午後3時～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで

九州日本サイ科学会

七月研究集会のお知らせ

参加者の皆様と懇談会

講師 森安 政仁氏

日時 平成27年7月5日(日)

午後1時～4時

会場 森安商店

長崎県西彼杵郡長与町本川内16・6

問合せ095・883・6048

交通 JR長与駅下車徒歩20分

長崎バス 洗切小学校前

下車徒歩2分

会費 無料

※人生相談も伺います

※会員以外の方の参加も大歓迎

九州日本サイ科学会  
九月研究集会のお知らせ

参加者の皆様と懇談会

講師 森安 政仁氏

日時 平成26年9月13日(日)

午後1時～4時

会場 森安商店

長崎県西彼杵郡長与町本川内16・6

問合せ095・883・6048

交通 JR長与駅下車徒歩20分

長崎バス 洗切小学校前

下車徒歩2分

会費 無料

※人生相談も伺います

※会員以外の方の参加も大歓迎

中部日本サイ科学会  
九月研究集会のお知らせ

会員数名の研究・体験発表

日時 平成27年9月12日(土)

午後1時～5時

会場 博愛癒院

名古屋市昭和区御器所3・4・21

052・871・9060

交通 地下鉄鶴舞線荒畑駅下車

3番出口から徒歩1分

会費 一〇〇〇円

※会員以外の方の参加も大歓迎

平成26年4月本部例会報告Ⅱ

生命の智慧 アーユルヴェーダ  
—アーユルヴェーダから見る  
生命のすばらしさ—

講師 西川 眞知子氏

アーユルヴェーダでは、私というものも貴方というものも、普段のライフスタイルも、季節も一日の時間も、様々な私達の行為も、この「地水火風空」の5元素でみていて、それが自分とどれだけ相性がいいのか?逆に自分自身のアンバランスを来すものなのか?というふうにみていくように、いつも生きている状態として、今というところでそれらを見るという見方をしていきます。

「命とは、今この一瞬の躍動の中にある」、ただし本当の私を形作っているものは、変化をしない、この肉体や心を超えたものだという見方もありますので、あとでアーユルヴェーダの生命観にも触れていきます。



構造、骨格である「地」は、「安定感」を司ります。「水」は血液やリンパ液など体液であり、「柔順」「受容」などを象徴します。内臓、消化器と関係する「火」は、「熱」「鋭さ」「変換」の力を象徴します。「風」は、「動き」「速さ」「軽さ」に当たり、神経などと関係しています。「空」はすべてを受け容れる「場」であり、コミュニケーション

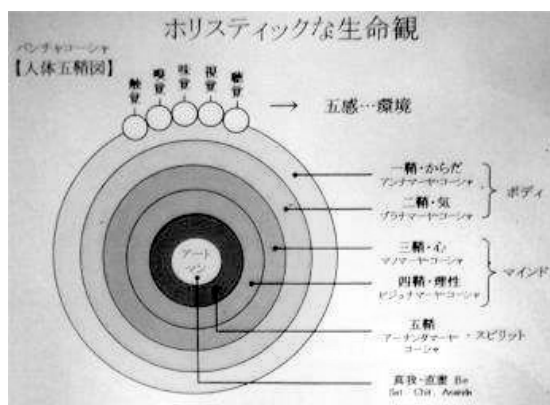
に関係します。

アーユルヴェーダでは命をどういうものだと捉えているのだろうか?それはパンチャコーシャ(5つの鞘)で私達は成り立っていると考え方をしております。5つの鞘の一番外が「体」であり、世界に目を向けますと、黒い鞘もあれば、黄色い鞘もあれば、白い鞘もあります。外側の鞘の一番外は皮膚になり、不思議ですが、外側の鞘で世界では差別も行われていきます。

アーユルヴェーダでは、まず外に出てくる貴方の5つの元素がどんな状態なのかという見方をすると同時に、実はただ外見だけで人は見定めることはできず、もっと人は深い存在なのだ、という意味もこの5つの鞘の中に含まれております。

この5つの鞘の一番外の体は、「アンナマヤ(食物)・コーシャ」と呼び、自分のこの体をどういう食物で満たしていくのか、どういふものをいただいていくのか、はとも重要なことです。そのときに、誰にでもおいしい食物もあります、ただし人によって同じ良い物でも、食べ方であるとか、食べる

タイミングであるとか、食べる量であるとか、食べ合わせであるとか、そのあたりが地水火風のバランス状態によって、この食物の智慧を使って、いただいているということが大切です。



インドでは、一番外側のアンナマヤー・コーシャは馬車に例えており、今だったら車ですが、この一台の車をせっかくもらったものですから、できるだけケアをして寿命を全うするまで大事にして生きていくことが大切です。従って食事もとても大事にします。

一番目の鞘(肉体)を動かしているのは二番目の鞘であり、これを「プラナマヤー・コーシャ」と呼び、「気の体」となります。気は陰の気と陽の気があり、それぞれが体に影響を与えますが、これらをコントロールする方法が「プラナヤマ」と呼び、これは様々な呼吸法となります。例えば今、体が冷えていたら、熱のエネルギーを取り入れたり、熱を自分の中から発生させる種類の呼吸法であったり、例えば今、いらいらしているときに火を鎮火させるような呼吸法もあります。

二番目の鞘に内側から影響を与えているのは、三番目の鞘である「マノマヤー・コーシャ」と呼び、それは「心」となります。インドでは、フロイトよりずっとずっと昔から、潜在意識を見つけており、ある人々はそれを「阿頼耶識」と呼んでおります。今から二千年前に書かれたヨーガの本である「ヨーガ・スートラ」第一章第2節に、ヨーガの定義が書かれております。そこに書かれているのは「心の波を静めることが、ヨーガである。」これは、本来の「不動の自己」とつながるとい意味を持ちます。

外側から四番目の鞘は「ビジュナマヤー・コーシャ」と呼ばれ、「理性」であったり、「般若」理知の心(宇宙の理を含む)を意味します。ただ前者の三つの鞘に沢山のアンバランスがあると、「ビジュナマヤー・コーシャ」にゴミが溜まり、理性の誤りを生じて、選択の誤りを生じ(自分をより害するものを選んでしまう)、それが病気につながることがあります。

五番目の鞘は「アーナンダマヤー・コーシャ」と呼ばれ、「スピリット(靈魂)」となり、アーナンダというのは、「喜び」を意味します。五番目の鞘は、その中心に「アトマン」を包んでおります。「アトマン」は、私たちの存在の本質であり、これは日本語で「真我(しんが)」と呼んだり、日本古来からの言葉である「直霊(なおひ)」や英語の「Being(存在、本質)」と呼んだりします。

四番目の鞘までは変わるものですが、五番目の鞘は不動の存在となります。我々がどんなに悪いことをしても、アーユルヴェーダでは「人は悔い改めることができる」として、性善説を採ります。ですから、常日頃から自分の中の「地

水火風空」のそれぞれの要素を増やすぎないようにしながら、自分なりのバランスを整えて、四つの鞘までのいい形での変化を楽しみながら生きていく、というのがアーユルヴェーダの一つの生命観になっております。

「アトマン」の性質は、「Sat Chit Ananda(存在・智慧・至福)」という言葉で表され、人間の魂の中心にある不動の存在です。実は私自身が生まれもって心臓疾患を抱えており、読書が楽しみであったのですが、9歳の時に読んだインドの書「バガヴァッド・ギーター」に大きな感銘を受け、現在でも「座右の書」となっております。その中で一番最初に出会った言葉は、次のようなものです。

「真我、本当の自分の魂というもの、この体というものを着ているだけだから、この体というものが古くなったら、洋服を脱ぐようにこの体を私たちは脱ぎ捨てる。でもまた、魂というものは新しい衣を着て、また新たな命で生まれ替わる。」

当時死の恐怖を感じていた自分は、この言葉に大いに勇気づけられました。

### アーユルヴェーダで現代を見る

- 流行が早い (ファッション・はやりの言葉・歌 など)
- 短縮路が横行する (コンビニエンスストア・アーココンビニ など)
- 特に都会はアスファルトに囲まれ、起伏した環境
- 身体的、精神的ストレスを受けやすい、不自然な生活
- 挨拶をしない、隣の住人のことは無頓着
- 早食い、立ち食い、食べ歩き
- 深夜までテレビ、パソコンなどで忙しいスピードな情報の摂取

→

アーユルヴェーダの観く、「風」の力の影響が大きい

アーユルヴェーダ的に要素を翻訳すると「ヴァータ」という要素が大

速い・乾く・動く・不規則・冷たい

※この後、アーユルヴェーダの観点からいろいろな解説、健康法が紹介されましたが、その要点を映像のスナップでご紹介致します。

「私たちの本質である魂というものは不変であり、宇宙の摂理を知っており、喜びそのものである。ですから、相対としてのそれと逆の体験こそが、魂の本質を知って行くことになるので、どんな体験も悪いものではないということになります。「ananda(喜び)」は、「あーなんだ、そんな簡単なことなんだ！」で覚えてください(笑)。

### 環境やライフスタイルに「風」が多いと、五感からその情報が身体に影響を与え、その影響が呼吸の仕方や心に影響を与える

4種「理知」の精 潤りを引き起こす

選択の誤り

- ・外の情報に振り回される
- ・人の言うことにすぐ左右される
- ・自虐行為
- ・道德的、人道的な道から外れ
- ・病氣も引き起こす

五感と三つの精のデトックスは理知の掃除になり、潜在力・内在力を引き出す

それは、人の持つ内在的な力は絶大であることへの気づき、内なる叡智にコンタクトを取る

### 「風」がもたらす弊害

- ・乾きの質が、身体も心も、バサつきやすくなる
- ・異化作用が心身の消耗を引きお越し老化を早める
- ・冷えの質が、体温を低体温とさせ、燃えにくいからだとする

アーユルヴェーダの病理学では、この軽く、速い、不規則な質が身体下部にたまりやすくなる

- ・便秘・腹部膨満・下半身の冷え・生理不順・腰痛。
- ・神経系、循環器系の経路を塞ぎやすくなる。
- ・不眠・過呼吸・心配・不安。

「風」の過剰に関わると考える

### アーユルヴェーダのアンチエイジングはスローなエイジングを提唱

活力素(オージェス)を高めることがエイジングへのケアと考える

過剰な「風」ヴァータを減らすライフスタイル

- ① 幸福な寿命を生きる
- ② 記憶力・判断力・知力が良い
- ③ 心身ともに健康度が高い
- ④ 若々しい行動、考え方、生き方
- ⑤ 光沢がある・色つやが良い
- ⑥ 声をはっきりとして通き通っている
- ⑦ 体力が高く感覚器官の機能が良い
- ⑧ コミュニケーション力が高く、上手に話することができる

### 現代に渦巻く「風」ヴァータは老化も促進する

- ① 過度な運動
- ② 冷たいものの過剰な摂取
- ③ 身体を乾かすような栄養にならない食べものの摂取
- ④ 健康に反するような性行為 (古典ではあまりに年が離れすぎている相手の接触と書かれている)
- ⑤ 精神的に苦しむこと (心配事、悲哀、恐れなどから生じるストレス)

### 食事

食事による満足感と軽快感

食べ合わせ(牛乳、熱いものと冷たいもの)

腹八分目

旬のもの、季節の影響

できるだけ規則正しい時間に食べる、時間に見合った食事量

30回程、よく噛んでいただく

料理を作る時の気持ちと、いただくときの気持ち

長こしょうとんにく (細胞の中の酵素の働きをよくなり、消化を助け)

消化促進剤 (お湯、しょうが)

消化力に見合った食事量

一番大切なこと

### アーユルヴェーダの健康をもたらす3つの要素

食事・運動・休息

- ① 人のタイプ(体質)によって必要な要素が変わる
- ② どんなにいいことでもタイミングや人によって加減が異なることを考える
- ③ 人まねではない健康法
- ④ 自分に合った健康法が人を生き生きと若々しい生き方へ道徳苦と考えている

### ① 休息、睡眠

「幸福、不幸、怠養、瘦身、体力増強、体力減少は睡眠の質にかかっている。精力増大、減退、有知、無知、生存、死も睡眠にコントロールされている。」  
(アシュタンガブリダヤ)

- 夜10時は睡眠のゴールデンタイム
- 早寝早起きは無病長寿のカギ
- 季節に応じた睡眠時間
- 正しい睡眠時間
- アーユルヴェーダの考える悪い睡眠
  - ・時間になっても眠れない
  - ・夢い夢を見る
  - ・目が覚めても疲れが取れない
- 良質な睡眠のための日頃のケア
  - ・体温より少し高めの室温のお風呂に入る
  - ・お風呂の湯・蒸し・湿度の調整
  - ・お風呂の前後、腕部のマッサージ
  - ・お風呂の前後、(朝露が強い・甘い)花の香りやビャクダンなど
  - ・お風呂の前後、音楽を聴く
  - ・寝室のレイアウト (東洋の南風、精神を落ち着ける環境づくり)

### ② 運動

「運動は体を軽快にし、活動をより可能にして、消化の火を強め、皮下脂肪を少なくする。運動により筋肉ができてくる。」  
(アシュタンガブリダヤ)

- 呼吸が乱れたらやめる程度の運動量：体力の半分
- ヨーガ：体に調和と平和をもたらす  
前屈、おじり、後屈、側屈、逆転、バランス、休息
- 深い呼吸：単なる酸素と二酸化炭素の出し入れではなく、  
気のコントロール

### 日頃出来る簡単ヨーガの実践

ポーズ：前屈・後屈・捻転・側屈・逆転・バランス・休息  
呼吸法：気のコントロールと言われ、外気と内気のバランスを図る  
観想・静心：「ああでもないこうでもない」という思い・考えを鎮める

お台所でも日常の生活の中でヨーガは実践できる

それは「今、ここ」を大切にする生き方

- ・呼吸とともに身体の状態、心の状態に気づく
- ・身体の声に耳を傾ける（無理、無駄、無気力などに気付く）
- ・息の仕方は生き方を知らせるサイン（息が詰まるなど）

### 息が、体とところを繋ぐ

息が静かになれば、心も静かになる

気と生命科学と哲学  
講師 秦 西平氏  
(嵩山少林寺第34代最高師範)

平成26年6月本例会報告

※右記の報告関しましては、岩根氏が、ご自分のサイトに御講演全体を公開されておりますので、こちらでご覧いただいた方がベストだと思います。  
「サイ科学と般若心経」で検索をかけていただくと、前半部と後半部が表示されます。

講師 岩根 和郎氏

平成26年5月本例会報告

最後に  
アーユルヴェーダは外にあるのではない。  
あなたの内に既に存在する生命の叡智です。

禅宗の座禅・瞑想をやっている

考えることは力となり、エネルギーとなります。すなわち人間の意識は、外部に対して、変える力となるのです。そこから一つは、「意識と物質とは共通であり、意識は物質である」ということが次第に分かります。これは実際は、座禅とか心と精神のトレーニングの目的です。ただ意識は物質である、と言いましたが、この物質は、通常の机とかマイクのような物質ではなく、目に見えないエネルギーの場のような物質です。  
私たちが思うということは、ただの「概念」のようなものと考えられましたが、本当はただの概念ではなく、人間の意識は外部のものに影響を与えられます。

考えることは力となり、エネルギーとなり、エネルギーとなるのです。そこから一つは、「意識と物質とは共通であり、意識は物質である」ということが次第に分かります。これは実際は、座禅とか心と精神のトレーニングの目的です。ただ意識は物質である、と言いましたが、この物質は、通常の机とかマイクのような物質ではなく、目に見えないエネルギーの場のような物質です。

般若心経とサイ科学

最後に  
哲学と人体科学  
1. 意識は物質である  
「意識」と「物質」は、別のものであると捉えられ、意識と物質には物理的な関係はないとの考えが通常であったが、気功師の意識（意念、いわゆる「気」）は直接物質に影響を及ぼすことができ、その意識は生命情報を入れることができる物質である。

と、そういうことが分かってきま  
す。特に気功をやるときは、自分  
の意識とイメージだけ（意念）で  
何か結果が出ておりおます。



2. 人体と宇宙の全息律

「全息」とは何か。

「全」は全体を表し、「息」は遺  
伝情報を表している。つまり、「部  
分に全体の情報が含まれている関  
係」のことである。

「人間は約60兆個の細胞が集合し  
た存在であるが、そのひとつひとつの細胞（部分）に、人体（全体）  
の遺伝情報が含まれている」

① 人体の局部と人体全体は全息対  
応している。

② 人間の生理と心理は全息対応し  
ている。

③ 人間の生理と宇宙（人類社会を

含む）は全息対応している。

④ 人間の心理と宇宙（人類社会を  
含む）は全息対応している。

⑤ 人体（生理+心理）と宇宙（人  
類社会を含む）は全息対応して  
いる。

① ①について、日本人は足裏マツ  
サージが好きですが、足の裏は人  
体全体と対応しています。

② ②について、元気な体も、病気  
の体も実際はあなたの心や心理状  
態から造り出されています。肉体  
とあなたの心理が、遺伝子のように  
対応しています。

③ ③について、人間の肉体と外部  
宇宙も完全に対応しています。一番  
分かりやすいのは、女性の生理や  
男性でも血圧等に月の影響があり  
ます。

④ ④について、人間の心理と外部  
宇宙も完全に対応しています。

⑤ ⑤について、例えば日本とブラ  
ジルは文化や習慣がかなり違つて  
いて、夜に、誰かの家の前で大き  
な音で音楽をかけてダンスをした  
ら、ブラジルではその家の人々も  
外に出て一緒に踊ったりしますが、  
日本では家の人が警察を呼ぶこと  
になるかもしれません。

3. 多次元意識論のピラミッド構  
造

意識には6種類あり、各意識が  
層のように重なり合つて構成され  
ている。面積は下層に行くにつれ  
て大きくなる。

「個人の意識面積は最小であり、  
全ての根幹をなす宇宙の面積は最  
大である。」



意識を六層に分類し、第一層の  
顕意識が海面上に出た島に例える  
ならば、その下の五層は潜在意識

となり海面下にある広大な島の土  
台から地球につながることに例え  
られます。

第1層の「顕意識」は表面意識  
となり、自分自身のこと、左脳で  
考える部分になります。

第2層の「下意識/前意識」は、  
習慣的な動作で、我々が食事する  
とき箸も意識しないで使えますし、  
自転車も考えなくて運転できます。  
武道の達人やオリンピックのトッ  
プ選手のスキルは、この分野の意  
識にあたります。

第3層の「狭義潜意識」は、心  
理学におけるいわゆる潜在意識に  
あたります。人間の病気が発生す  
る分野であり、また治療にも関係  
する層です。

第4層の「超感潜意識」は五感  
を超えたテレパシーや遠距離の透  
視能力等に関わる層です。人間だ  
けでなく、いろいろな生物の意識  
とつながる受け身の層です。

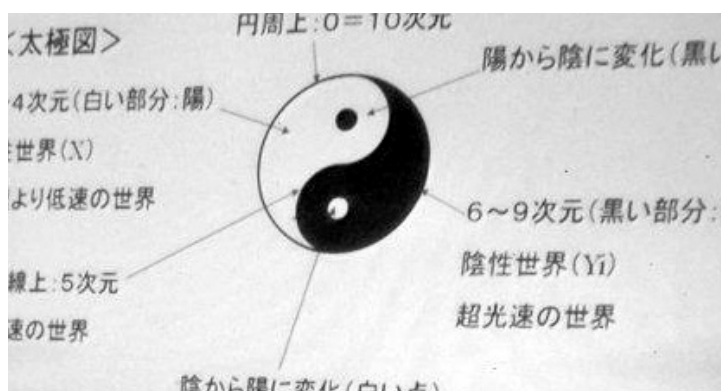
第5層の「仕事潜意識」に入る  
と自分から相手に影響を与えるこ  
とができる、能動的な層です。こ  
の層は例えれば、地球レベルとつ  
ながる層です。

第6層の「自性潜意識」は、人  
間が座禅等で悟りに至る層で、生



まれる前の本来の意識に戻ることになります。これは宇宙意識とつながる層です。

宇宙全体を陰陽太極図で表すと以下になる。



我々の実際の世界は基本的に9次元と考えており、太極図の陽の部分(白い部分)は、1~4次元にあたり、光速より低速の世界と

なります。

太極図の陰の部分(黒い部分)は、6~9次元にあたり、超光速の世界になります。

陰と陽の境目のライン上は5次元となり、光速(秒速30万km)の世界となります。

UFOが急に消えたり、急に現れたりする境で光を発するのは、目に見えない6次元の世界から、5次元の光速の世界を通じて、目に見える4次元に出たりします。

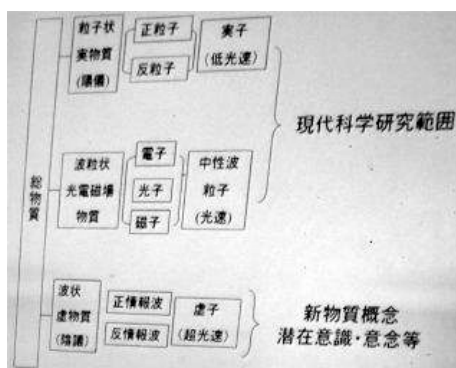
太極図の円周上は、陽の世界の始まりで0次元の世界でもあり、陰の世界の終わりで10次元の世界でもあります。ここがこの理論の一番重要なポイントでもあります。宇宙の原点であり、形のないエネルギーの世界でもあり、意識・意念の本質=虚子といわれるものとも考えられます。

通常の物理学に対して、「陰性物理学」における物質概念及び超光速概念を解説します(下図参照)。

図の3つのグループの一番上の分野は、普通の物理学の概念であり、真ん中の分野は現代物理学の量子力学にあたります。一番下の分野は、現代科学では説明してい

ない分野なので、新物質概念であり、潜在意識・意念に関わる分野と考えられます。

この分野の物質は、波状であり、虚物質となり、太極図における普通の物理学の陽儀に対して、陰儀となります。その元素としては「虚子」となり、超光速となります。



「虚子」は、物質を細かくして

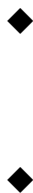
いって、これ以上分けられない一番小さい基本粒子であり、サイズはなく、内部構造はなく、エネルギーの基本元素となります。宇宙全体全ての物の母親、この目で見える物は、全部目に見えない物から生まれます。老子の「無から有が生まれる」という言葉の説明と

なります。

東京大学の佐藤勝彦教授が提唱した「インフレーション理論」↓(解説:インフレーション)前の大きさは、直径10のマイナスイオン34乗センチメートルという、物質をこれ以上細分化できない究極の粒子といわれる素粒子よりもはるかに小さく、それがインフレーション直後、いわゆるビッグバンの時には、直径1センチメートル以上になっていた)によると、「最初の宇宙は無から生れた」と考えられます。

※最後に参加者全員で、少林気功の実践を体験した。

最初の基本動作…足は肩幅にして立ち、両手は両側から上にゆつくり上げて頭の上で組み、踵(かかと)を上げて手のひらを上方に伸ばしながら空気と共に天からい気を吸い、次に組んだ手と踵を下ろしながら、邪気を足裏から出す感じで息を吐く。これを何回か繰り返す。大事なポイントは呼吸に合わせてイメージを描きながら、ゆつくりとした動作で身体を動かす事です。



### 第三九五回関西日本サイ 科学会研究集会報告

比較言語学で読み解く記紀が  
黙して語らない日本の古代の  
真実

講師 坂井 洋一氏

とき 平成27年2月21日  
ところ 大阪科学技術センター

坂井洋一氏プロフィール

1953年9月26日茨城県日立  
市生まれ。慶応大学経済学部卒。  
映画プロデューサー／バイヤー。  
作詞作曲家。古代秘史ハンター。  
日本と世界の文化の架け橋となる  
ことをミッションとし、世界の空手  
ファン向けに本格的空手映画「黒  
帯」及び「ハイキック・ガール！」  
を作り好評を得る。作詞作曲家と  
しては日本を代表するヒットメー  
カー小田裕一郎氏に師事。近年、  
日本の隠された歴史に興味を持ち、  
比較言語学をベースに古代日本と  
古代世界の驚くべき繋がりを明快  
に解く。

日本は現存する世界最古の立憲  
君主国。であれば、日本語はかな  
り古い言葉であるはず。

でも、現状の日本史では、漢字  
が入ってくる前まで日本には文字  
も言葉もなかったことになってい  
る。ところが、比較言語学が進化  
し、縄文時代のものと思われる岩  
刻文字（ペトログラフィ）や縄文土  
器に文字が彫り込まれているのが  
発見された！しかもそれらの文  
字は古代中近東の文字だ。これは  
何を意味するのか？

六〇〇年前、文字や言葉をも  
っていたシュメール人たちは1万  
キロの旅をして縄文日本にやって  
きたのか？

①まずはクイズから  
②1本の映画が導いた古代史への  
誘い（5年前まで日本史には全く  
興味なかった）  
③日本の古代はむずかしい名前の  
神さまだらけ！

こここのところ、古代がらみの記  
念行事が続く（古事記誕生130  
0年、出雲・伊勢 同時遷宮など）  
④古代を国史で解くことのおかし  
さ。古代には今のようないろんな  
国はなかった。

各国ごとのスタンドアロンの  
歴史などない。

⑤古代を解くのにとてもよいもの  
が残っていた！それは言葉！地名  
考古学。

それを行使するには、比較言語  
学というありがたいツールが発達  
していた。

⑥文字・言葉が文化・文明の尺度  
だとすれば、その発生はメソポタ  
ミア。

発生した文字・言葉はどんなも  
のだったか？

⑦古代を知るには古代のルールを  
知る。

古代はトーテムリズムとシャーマ  
ニズムの世界。基本的に神さまは  
12柱。

それぞれに数字が当てられた。  
王様には、政治をつかさどる王と  
祭祀をつかさどる王がいた。国で  
はなく、部族ごとに行動し、争っ  
たり、対婚して仲良くなったりし  
た。

⑧世界の4大文明というのも幻想。  
すべてはひとつの大きなうねりだ  
った。

それが比較言語学によって分か  
ってきた。したがって、中国4千  
年の歴史などというのも幻想にす  
ぎない。

⑨日本には何回かに分かれて、そ  
うした世界文化のうねりがやって  
きた。

日本語はたくさんさんの世界の言葉  
からできている。それが地名人名  
や方向を示す助詞などでわかる  
し、古事記や万葉集などでも確認  
できる。

⑩日本の天皇というのは、どこか  
らどういう経路でやってきたの  
か？

出雲は5の国、伊勢は50の国。  
天皇はなぜ一〇〇〇年間も伊勢に  
行かず、出雲系の神社ばかり行幸  
したのか？

⑪日本の国史は古代を書かないが  
中韓の史書から年代を含め伺い知  
ることができる。

日本には神代の時代の神々の墓  
がある。

ひふみの歌を歌うことにより周  
囲の環境（天気など）が激変する  
経験をした。

音楽と言語は近い関係にある。  
日本の古代を知ることによって日  
本文化が分かる。ホツマツタエを  
勉強した時、記紀を読んだ時よりも  
感動した（その宇宙的な内容に）。

日本の古代の歌（数え歌や和歌）には力がある。日本全国の聖地にある岩に古代の神々や古代文字が刻まれている。ただし、いわゆる日本自生といわれる神々ではない。世界共通の神々や世界共通の祖語が刻まれている。いままでそれに気づかなかっただけ。

アメリカにはアメリカ発見よりも二〇〇年前の遺跡の記録があるとされている。

ケルト文字やフェニキア文字が岩に刻まれている。つまり紀元前のアメリカにヨーロッパの白人たちが入植して王国を築いていたことが分かった！

ホツマツタエに出てくる言葉にシヌメール系の言葉が多い。

1799年 ナポレオンの部下 シャンポリオンがエジプトでロゼッタストーンを発見した。

1899年 漢字の起源とされる甲骨文字が発見された。これにシヌメール文字の解説が進むなか、比較言語学は大きく発展しつつある。

トータムはある種の生物を神としてあがめるもので、古代の五大トータムにはおもに牛、蛇、鳥、犬、馬があり、日本の神社には

夫々の名残が残っている。

神社の入り口には「鳥居」があり、手水場には「蛇口」があり、拝殿の前には「狛犬」が二匹おり、スサノオ系の大きな神社には牛象があり、アマテラス系の大きな神社には馬象や実際に神馬がいる！すべて5大トータムの名残り。



民族には夫々独特の癖がある。

シヌメール族の特色・神様はたくさんいる・ビール好き・歌好き・教育熱心・相撲好き・強調する時コトバを重ねる・契約はすべて印鑑による・資源が乏しいため原材料を輸入し加工して輸出・宇宙や太陽系の全惑星などの知識を持っているなどである。

シヌメール人のうちウル人は牛

をトータムにし農民が主。ドウア人は蛇をトータムにし漁民が主。インダス文明もシヌメール語で解明されるなど古代の文化はお互いに関係している

数字の12に関係するもの

1年12ヶ月、黄道12星座、12支、1ダース12個などは5進法と12進法を併用するシヌメール発祥。

各国の語と日本語の共通点

シヌメール語 語が短く日本語同様一音一義が多い。

あゝ水、いゝ5（日本語）

うゝ穀物（日本では宇迦の御霊という穀物神の名に入っている）

えゝ家（東北地方ではいまでも家をエと言う）

エジプト語 スタスタゝ急いで歩く タタラゝ製鉄を発明したヒッタイト人を指す

古代シヌメールでは自分の国を

キエンギといった これは葦原の中ツ国と解される

古代エジプトでは自分の国をケメト（黒い大地）といった。ケメ

トの子音を並べるとKMT。この子音が入った地名が日本に多い。

蒲田、君津など。これはシヌメ

ル人だけでなく古代エジプトからも日本への入植者がいた証拠。縄文人もすべてこうしたオリエントやインドからの渡来人。

彼らは文字も数字も卓越した天文知識や造船技術さえもついていた。

旧唐書 日本は元小国倭を併合すとある。

インドから日本への文化輸入品  
仏教 数学 紅茶 ヒンズー教  
ヨガ 太陽信仰 太陽暦 天文

神 カリテイモ 鬼子母神

ラクユシユミー 吉祥天  
ヤマラヴヨ 閻魔

ヴァルナ 水天宮  
シャシラデーバ 帝釈天

マーハーカーラ 大黒天  
サラスバティー 弁財天

祭りの変遷

ラド・エンジリ↓ド エンジリ↓  
ダンジリ↓ダシ

ツタンカーメンの外国展示は日本が最初であった。

シヌメールゝ スメラミコト  
縄文土器にはウバラと読める文様がある。

枕言葉には夫々意味がある。例えば「あおによし 奈良の都」の場合、「あおに」は「多くの人の」、「よし」は「集まる」、「ひさかたの」は「沢山の星がある」という意味がある。

☆ ☆

古代の地球人は相互に文化の交流があつたらしい。これが明らかになれば、我々世界観、人生観が大きく変わるであろう。このような研究が更に進むことを期待したい。

当日の参加者は会員11名、非会員12名、合計23名であつた。講演記録テープは20000円送料込み。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)

### 第三九六回関西日本サイ科学会研究集会報告

## 日本の目覚めは世界の夜明け

講師 長堀 優氏

一般財団法人 育生会病院院長

とき 平成27年3月14日

ところ 大阪科学技術センター

長堀氏は昭和58年群馬大学医学部卒業、研修医を経て昭和60年横浜市大消化器腫瘍外科学教室に入局、平成5年ドイツ・ハノーファー1医科大学に留学(ドイツ学術交流会奨学生)、平成17年横浜市立みなと赤十字病院外科部長、平成20年横浜船員保険病院副院長、平成27年4月より現職、日本外科学会指導医、日本消化器外科学会指導医・消化器がん治療認定医、信州大学医学部組織発生学講座委嘱講師、著書「見えない世界の科学が医療を変える」

◆ ◆  
今、世界は大きな分岐点に差し掛かっています。

物質の豊かさや経済効率を追い求めてきた現代社会は、これほど豊かになったにも拘らず、結局は人々に心の安定をもたらすことはありませんでした。将来に目を転

じて、物質もお金も有限である以上、飽くなき欲望のままに求めることだけを考えていては、今の社会、経済システムが長く続くわけはありません。もはや環境も経済もエネルギーも医療もまったなし、いつ破局が来てもおかしくありません。また、ある国を一方的に悪と決め付け、制裁と称した戦争を引き起こす、こんなことが人道的に許されるはずはないのです。そのことに多くの人は気づいていないはずです。

あの2011年の大震災以降、自分たちの命が有限であり、明日の命などは保証されたものではないことを、日本人は骨身にしみわたるほど痛感させられました。これまで我々が信じてきた「最新の科学技術」というものが、大自然の威力の前にかに無力で危ういものであるかについても思い知らされたのです。地震のみならず、台風や火山の爆発など、この日本列島は、全てが失われるような数々の激烈な自然災害に翻弄されてきました。その中で生き抜くには、日本人は過酷な運命を受け入れ耐えるしかありませんでした。そして、人の命が有限である以上、

その事実の前では必要以上の財産は全く意味をなさない、という教訓をDNAの奥深くにまで刻み込んだのです。我々は、所詮大いなる存在から生かされていることにすぎないのですから、「生きているだけで奇跡なのだ」と気づくことができれば、生かされていることへの感謝と我々を生かしてくれる存在への絶対の信頼感が生じてきます。そしてその感謝と信頼から湧いてくる「おかげさま」、「仕方ない」という言葉が、どんなことがあつても受け入れよう」という日本人らしい受容の心を生み出し、絶望の淵から這い上がる力にもなってきたのだと思います。日本人のこのような特性は、物質的にも精神的にも行き詰まった現代のこの世界にこそ必要とされているのではないのでしょうか。

◆ ◆  
なぜ、このような国民が生まれてきたのか、そこには、自然環境のみならず、もっと深い日本の国の成り立ちがあるように思えてなりません。

青森県外ヶ浜町にある大平山元遺跡において、1998年に行われた発掘調査によって発見された

土器の中には、付着した炭化物のAMS法を用いた放射性炭素年代測定法による算定で一万六千五百年前とされたものがありました。紛うことなき世界で最も古い土器です。土器に炭素が付着していたということから、食物の煮炊きをしていたということも明らかになりました。しかも、縄文時代に埋葬された人骨からは争ったあとがほとんどありません。つまり、縄文という時代が、豊かな風土と食に恵まれ、世界にも類を見ないほどの高度な文明を築き、1万年以上にわたって集団で人が殺しあうことのなかった平和な時代だったことがわかってきたのです。イギリスで起こった産業革命以降ただか二百数十年で、地球をこれだけの危うい状況に追い込んでしまった現代文明を思えば、この平和な1万年という月日が奇跡のように感じられます。

このような平和で豊かな時代に育まれた文化はどのようなものだったのでしょうか。これまで決して日本では大きな価値を認められてこなかったこの縄文時代にこそ、今の行き詰った世界情勢を解決していくヒントがあるので

私は考えています。

詩人で朗読家の堤江実氏は、エネルギーに溢れた日本語のルーツを縄文時代に見出し、著書「日本語の美しい音の使い方」で次のように指摘しています。



「豊かで平和な風土から生まれ

た、幸せな言葉。それが日本の言葉です。自然に寄り添い、その循環、再生の息づかいに暮らしを合わせながら、豊かな恵みに感謝して、平和に仲良く、幸せに暮らししていた時代。長期間平和な社会を営むことが決して不可能ではないのだという証が、私たちの縄文時代です。まるで奇跡のような時代。この、人類史上、他に例を見ないほどの素晴らしい時代にルーツを持つ言葉の響きが、やさしく穏やかで美しいのも当然のこと。これが

こそが、縄文から伝わる魂の遺伝子なのではないかと思われまます。世界には縄文と似た自然と共生する森の文明を生きた民族がたくさんいます。ニュージーランドのマオリ、オーストラリアのアボリジニ、古代ヨーロッパのケルト、ゲルマン、アンデス、マヤ・・・自然のすべてに神が宿ると信じ、森に寄り添い、その恵みを分かち合っ、争わず、平和に暮らしていたのではないかと思われる人々、そのほとんどが多神教です。そして、こうした国の言葉には、母音の響きの美しい言葉が多いように思われます。」

は、あまりにも傲慢に思えます。自然と共生して生きるにはどうしたらいいのか。与えられたものに感謝していのちを尊び、争わず、みなひとしく分かち合っ、平和に生きるには、どのように生きたらいいのか。我々日本人は、いまこそ、かつての縄文精神を思い出し、この命題に向き合う必要があるでしょう。その先にはじめて世界の新しい未来が見えてくると私は考えます。

（長堀 優氏）

☆ ☆

我々日本には一万数千年という長い間争いのなかった縄文時代がある。これは美しい響きを持つ日本語にルーツがあり、ここに今の世界情勢を変えるヒントがあると強調された。

当日の参加者は会員14名、非会員18名、関係者1名、合計33名であった。

講演記録テープは2000円送料込み。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長  
河野 明夫)

故 関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [ 講演録 72 分 ] (1998: 船井メディア) . . . . .	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL) . . . . .	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げしました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX、電話で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

TEL 047-347-3546 FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

50cm (座って噴霧) から放射。箱形逗子内の煙状物質 (非可視) は床上1m~3mに写されており、前後左右、上下などに、複雑な模様を描いて様々に変化している (見えないが、写真には写っている)。さらに煙状物質の量は線香の煙の約~100倍以上もある。また約20秒以内毎にオーブ、煙状物質と画像が入れ替わっている。これらから、煙状物質は線香の煙では無いことは確かであろう。

他方、スプレー水は、放出された後、空气中で水蒸気 (無色透明) になるが、これが、すぐに、再び霧 (白色) に戻るとは考えられない。気体の蒸留水になった噴霧水は、電離して、大気イオンに変化するものと判断できる。これらを受入れている蒸留水廻りの空気は、すでに部分的に電離している (別報)。つまり、大気中には空気が電離してできた大気陰イオン、大気陽イオン、電子、ならびに極微粒子のエアゾル等が非可視の大気イオン・ボール (プラズマ・ボール) を造っており、約30万KVといわれる大気電界内 (地球コンデンサー) のなかに、存在している。イオン・ボール (プラズマ・ボール) は陰イオン群と陽イオン群が組合わされて巴型になり、これが回転して球形を形成した群集団である。この大気イオン・ボールと、噴霧水が形成した大気イオンとはともに素粒子類似であり、同種・同根なので、両者は同類である。このとき、回転している大気陰、陽イオン間の結合が弱い場合には、球形 (オーブ) には成らず、煙状の大気プラズマモイドに成る、と考える。

例えば、大気陰、陽イオンの基に成る電子対が電子と陽電子のように強い結合状態である場合には、イオン・ボールはオーブ (球形) に成る。そうでない弱い結合の時は、プラズマモイドになる。さらに、陽電子形成には、通常は、宇宙線や $\gamma$ 線の対消滅などから得られる高エネルギー (例、約1.02MeV) を必要としているが、素粒子にはトンネル効果という現象があり、これによって陽電子形成とオーブ現象が起こりうる可能性がある。例えば、上記のプラズマモイ

ド現象は、大気中の低エネルギー状態で生起している。同様に、大気中の陽電子も、低エネルギー状態で得られた可能性が大である。なお、トンネル効果とは、素粒子には、時間とエネルギーの不確定性原理 (ハイゼンベルグ) があり、時間を極大にするとエネルギーは小になり、時間を極小にすると、エネルギーは大になる。つまり古典的には乗り越えられない様な大きいポテンシャルの障壁を、不確定性原理に依って、極低エネルギーでも、トンネル現象として、乗り越える事ができる。素粒子には粒子と波の両面性があり、粒では乗り越えられないエネルギーの山を、波なら廻りこんで、滲み出して、乗り越える事が出来ると考えられている (トンネル効果)。この効果が作用していると判断している。

## 5-2) 精神面を検討する。

精神または心は、意識と無意識を含んでいる。意識的と思われる行動も、実は無意識が原因である場合が多い。無意識や心は時間や空間の枠組みを超えている。つまり心は「あまのじゃく」であり、コントロールすることは難しい。サイ (気) も同一である。他方、体外にある物質と意識とが直接に接触する現象をマクロPKといい、この時、仲介物質 (又は情報) をサイ (気) という。大気陰・陽イオン・ボールとサイ (気) は同種、同根であり、サイ (気) は微細身素粒子 (バイオトン、オーラ) を含んでいる。オーブと撮影者が持つサイ (気) とが共鳴、共振しないと、オーブ現象は生起してこない。同一場所で撮影しても、なかなかオーブが生起してこない (両者は同調しない、集まらない) のは、両者が類似では無いからであろう。しかし、その場所で一度生起する (特定のサイが住み着く) と、次回からは容易に出現、生起するようになる。

(注): 本稿の実験計画と実験実施は故・川崎利男氏が担当した



写真 No.141117 (1)

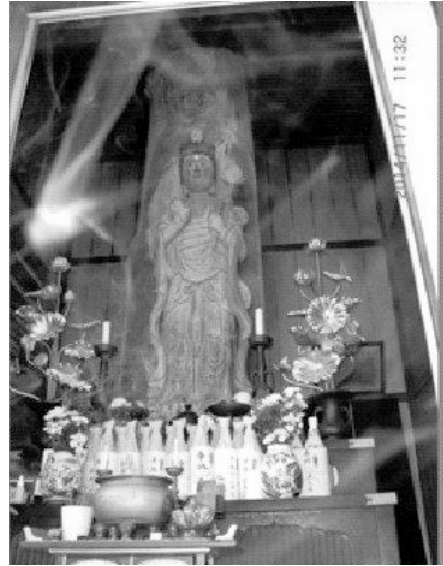


写真 No.141117 (3)

無数の透明感のある美しい大小のオーブが写っている。特徴として、各オーブには、核(エアゾール)が1~2個入っている。また非対称の干渉縞模様も写り込んでいる。左側には筋入りのオーブ(3個、一本の針金状入り)もある。仏壇逗子のなか(戸口の木枠の奥)には、立木観音様が立っている。戸口付近にいるオーブを見ると、木枠の手前にオーブがいる(右上)、その下にいるオーブは、奥に出現していて、木枠に遮られて半分しか見えない(4個)。これは真オーブの証拠のひとつである。写真No.141117(2)には、観音様と仏壇逗子内部が見えないほどの沢山(無数)のオーブが写されている。写真No.141117(3)には不思議なことに、煙状模様の(通称)プラズマモイドが写されている。この時、ろうそくは消してあり、線香からは極僅かに、煙が出ていて、写されている。1分間に3~4回程度に撮影された写真画面(オーブと煙状物質)を見ると、パツ、パツ、・・・と煙状物質とオーブは、集団的に入れ替っている。したがって、煙状物質(見えない)が線香(見える)の煙であるとは考え難い(後述)。

#### 4. オーブ円内模様のカオス解析

— 水滴とオーブの比較 —(ここでは省略)

#### 5. 検討ならびに考察

実験結果には、環境(物質面)と撮影者自身の精神的な面が関係している様子である。

##### 5-1) 物質面を検討する。

ノズルから放出される(直後の)噴射水(霧)は空気と混合して白色に見え、白色に撮影されている。この霧が大気中で蒸発すると、水滴は消えて、無色透明の水蒸気になる。この気体水蒸気の水分子は、ほとんどが単分子状態であると考えられる。これが、もし、高温低圧力のなかであれば、一部は水素と酸素に電離されることになるだろう。この水蒸気が大気プラズマモイドに成る場合を想像する。プラズマモイドとは「太陽フレアなどの衛星観測において、閉じた磁気面で囲まれたプラズマのかたまり(高エネルギー)」を意味している。

上述の写真No.141117(3)には、大気プラズマモイドと思われる煙状物質が写されている。しかも、非可視(近赤外線、1.4eV)である(低エネルギー)。撮影時の実験条件をみる。立木観音像の高さは約3m程度である。観音像の前には、煙がでている線香(高さ方向に約20cm以内の煙が見える)が2本たててあり、ろうそくは消してある。デジカメは床板から約30cmの高さに固定設置、ハンドスプレー水は床上約



夜の8:00～9:00頃、2階のベランダから西南の方向に、2台のデジカメ(三脚の定点撮影)で、ストロボを発光し、連写する。カメラを2台もちいて毎回300～400枚撮影する。さらに、室内撮影は東京都江戸川区の立木観音堂。実験時間は昼間の11～12時頃、ヘアー・スプレーを用いて撮影した事以外は千葉市と同一(詳細は後述)である。

### 3. 実験結果

始めに、千葉市の故・川崎氏自宅二階ベランダ(室外)で撮影した結果を示す。スプレーによる噴霧水が、写真画面の片隅に写る様に、カメラの位置を設定して実験を行った。噴霧水(霧)は何時も写るが、オーブは写る場合と写らない場合がある。しかし、噴霧水放出の最初(頭首)から写る場合は殆ど無い。2013年11月6日(水)に行った一例を写真No.131106(1)に示す。写真の左上から下方に放物線を描いて霧(キリ)が写っている。

今回の度重なる実験・観察によると、オーブ出現時間は、噴霧水放出直後ではなく、放出後5～10秒経ってからである事が判った。この時の、オーブ出現の極初期段階と思われる一例をNo.131106(2)にしめす。霧群の中に小粒の光球が出始めており、同時に、天空(上方)から下方に向けて、4～5箇所(筋状に)に、重力線方向に並ぶ2～3個の小光球集団が見える。つまり、オーブの芽(小球)は、向こう側から、噴霧霧群に向かってやってくる様子である。2013年11月8日(金)に実施したNo.131108(1)は、オーブが大きく成長した場合の一例で、7個の大直径のオーブが写っている。No.131108(2)は、右上に写された大径オーブの拡大写真の一例である。大直径の円形オーブ像の輪郭は、明瞭。外側に向けて放射線状の短いHalo(ヘイロー)を伴っている。内部には核(エアゾール)らしい小球状模様がある。2013年11月9日(土)に撮影された一例をNo.131109にしめす。霧は消えており、大小のオーブが写されているが、特徴的なことと

して、ほぼ中央にある大小2個のオーブには、円内の核(エアゾール)が滑ったと思える筋目痕(針金状)が写されている。以上の、それらの写真を見ると、霧は極小粒で円形内部に模様が無い。オーブは大径(大粒)で円内部に模様を持っている事、などから霧とオーブは異なるといえよう。

今回の実験では、以上をも含めて、5秒ごとにフラッシュ連続撮影を続けているが、その都度、短い時間でパツ、パツ、・・・と、撮影された場面が変わる。つまりオーブは集団でやってきて、その大きさ(大小)、出現数、場所、などは様々に変化する。つまり素粒子類似の集団行動を取っており、その出現は非局所的であり、ランダムである。出現した確率を調べると、連写の今回の実験の場合は約5%である事が判った(手押しの場合は確率は上る)。以上を纏めると、(1)霧は、オーブ生成のきっかけを作っている。つまり、(2)噴霧散水に誘われてオーブが出現する。(3)霧は消えても、オーブは残っている。(4)オーブは集団行動を取る傾向がある。(5)出現には素粒子類似の性質が表れている(ランダムである)、といえよう。

つぎに東京都江戸川区内において、室内で撮影された場合の一例を示す。実験場所の立木観音堂は、毎月の17日が縁日で、故・川崎利男氏は月参りをしていた。2013年12月、2014年1月、2月と、スプレー噴射条件下でフラッシュ撮影を重ねたが、どうしても写らなかった。それ以前にも毎月の17日ごとにスプレー噴射なしで撮影を重ねたが、1～2個程度の出現はあったが、沢山出る事は無かった。ところが、2014年3月17日に、ハンド・スプレー噴霧水で撮影した。スプレーからは1分間に3～4回程度、間欠的に噴射水を放出する方式を用いた。噴霧開始後約3分後(34枚目)に出た。この時は、一回(1撮影画面)に16個のオーブ出現が認められた。この様な多数の出現は、何回も幾日も続いた。たとえば、写真No.141117(1)は、2014年11月17日に撮影されたものである。故・川崎利男氏が観音様の前に座り、「般若心経」を唱えている。この写真には、

ほうが10～100倍も大きく出てしまうので、たしかに、見えない暗黒物質が存在しているに違いないと、従来、考えられてきたことです。しかし、太陽系も銀河系も外銀河も回転しています。しかし、そこに大きな角速度が存在していますからそれも質量に他ならないのです。質量は見える物質だけと思ひ、つまり、角運動量を構成する物質の質量のみに目を向けて、それ全体が持っている角速度 $\omega$ 自体も空間にひそむ質量であるのを知らないためのナゾだったと思ひます。

暗黒物質に仮説は必要ないし、先年のノーベル賞のヒッグス粒子の存在仮説も必要ないのです。

ところが、先生のこの理論をあらためて探したのですが先生の出版された本のどの部分にも見つからないのです。先生の家に残されている未公開のノートに眠っていると思ひます。後日、先生のご遺族から頂いたのが前頁のコピーです。

計算のページは省略します。見たい人は品川までご連絡してください。

(株)品川油化研究所 <http://www.ology.jp/>

## 水滴(霧)の消失後にオーブとプラズマ・モイドが出現する

佐々木 茂美 故・川崎 利男 苗 鉄軍

オーブの研究はデジタルカメラによるフラッシュ撮影からスタートする。先輩のアドバイスによると雨、雪、霧、塵埃等も同時に乳白色球形に撮影されるが、これらはいわゆる『偽オーブ』である。ところで、台風26号(2013.10.16)襲来の豪雨並びに2013年10月24日の夜の霧雨時に撮影したオーブ写真をみると、雨や霧による水滴とオーブの間に関係のある(まぎらわしい)事が判った。他方、従来からの経験によると、雨の降り始めにオーブは出現しやすく、水と親和力が高いことが知られている。そこで、今回は、あらためて実験計画をたてて、スプレーによる噴射水(キリ)条件下でオーブを出現させる事をこころみた。結果として、水滴(キリ)の消失後に真オーブや大気プラズマモイドが出現することが判明した。

### 1. 定性テスト実験

人工的な降雨や霧に近い環境づくりとして、庭の撒水ホース、ヘアースプレー、園芸用蓄圧式スプレーの3種を選んで簡単な比較実験を行った。園芸用の撒水ホースからはオーブがやっとなったという感じ、ヘアースプレー水は噴霧

が細かく、この時には、多量のオーブが出現した。小林コーセイ製、園芸用(業務用)蓄圧式スプレーからは微細な噴霧水がノズルから定常的に出て、オーブもよく出現した。そこで結論として、室外では園芸用蓄圧式スプレーを採用して、屋外の毎日の実験に使用することにした。なお、これとは別に室内の立木観音堂では、取扱いが容易なハンド式のヘヤースプレーを用いた。

### 2. 実験方法・機器等

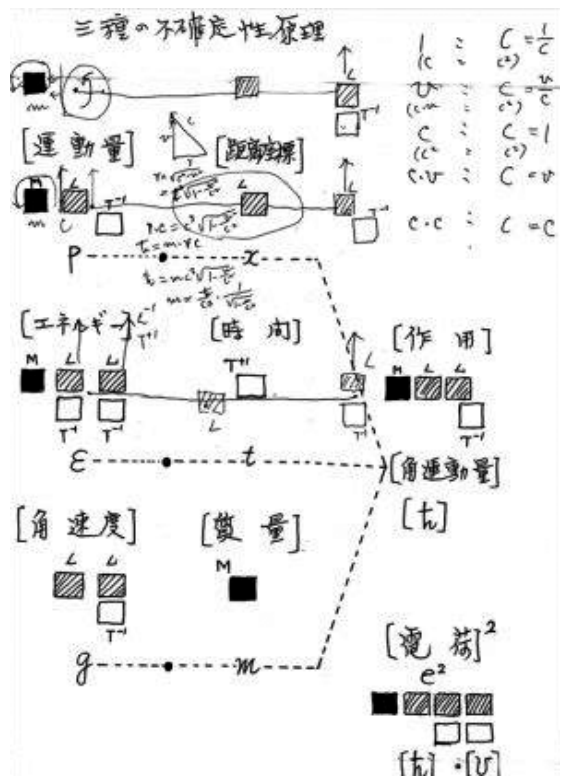
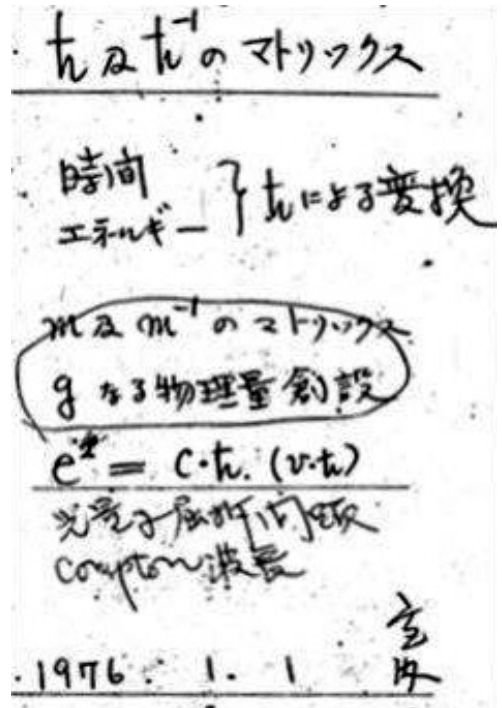
使用カメラは、カシオエクシリムEX-S12及びカシオエクシリムEZ330。三脚に固定。撮影の条件は通常の写真で、ボタンを押し続け、5秒間隔で連写する。ISO感度3200、または1600。ストロボ光力は+2。結果を見ると、偽オーブは円形乳白色で不透明である。真オーブは同様に不透明もあるが、多くは半透明であり、その内側に何らかのパターン(模様、表情)を持っているので見分けることが出来る(本文参照)。これらの予備実験を基にして、スプレー噴射水を使用して実験に進んだ。

室外の実験場所は千葉市緑区の故・川崎利男氏宅。蓄圧式スプレー水散布条件下で実施。

当然 $\Delta e$ は大きくなります。

$\Delta e \times \Delta t = H/2\pi$ と等号で結ばれた関係なので、 $\Delta t$ は小さくなり、それが積算され時間の進み方が遅れるのを電子は観測することになります。それが、等号で表されているわけです。光がエネルギーと一緒に時間も運んでいるというローレンツ変換式の見方から、はじめて相対論と量子論の接点が見えてくるのです。それに、宮内先生が気付かれたのです。関英男先生が監修されたマゴッチさんという方の「深宇宙探訪記」という本がありますが、これは銀河系の中心までUFOで行ってきたというとんでもない本です。銀河系の中心部はエネルギーが高いので、 $\Delta e$ が大きく $\Delta t$ が小さくなります。この方は数か月行ってきたのに帰ってきたら数日しか経っていなかったということで、浦島太郎の話と逆です。この等号で表された $\Delta e \times \Delta t = H/2\pi$ の関係式は電子が自然を観測するのを表す観測の基本式だと思います。

話が飛んでしまいましたが、その頃、私たちは、物理学で使う三つの次元、長さL、時間T、質量Mの問題でよく議論をしていました。私の考えでは時間Tと長さLは次元であっても質量Mは無くても済むような気がすることを先生に進言しました。その理由は、冒頭に述べたように質量の性質で、高速で回転するモーターを手で持って回転軸方向を変えると直角方向に力を感じることは実感できることです。物質を動かすときに起こる抵抗である慣性質量の根源には、物質が空間で移動するときその構成する素粒子のスピンの逆電磁空間（複素空間）に潜り込み回転を余儀なくされてこの力が働き慣性質量として現れるのではないかという考えでした。先生も同感されましたが、暫くたって質量Mもまたプランクの常数を媒介して角速度 $\omega$ と交互に現れ、 $M\omega = H/2\pi$ の関係にあり質量が角速度の一面であることを先生の導かれたHマトリックスで証明されたのです。これは碩学ハイゼンベルグのやり残した大きな原理だと先生は云われていました。



宇宙空間に存在すると考えられる暗黒物質、dark matterという問題があります。それは、銀河系内や銀河間に大量に存在しないと全体のバランスから説明できない質量で、光から推定した銀河系の質量よりも運動量で計測した質量の



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 宇宙に暗黒物質は存在しない

品川 次郎

質量の本質は何か？ 慣性質量の特徴は物体を動かそうとするとときに抵抗する力を感じることである。かねてより、私が主張するように物質は動くとき反対の逆電磁空間に回転して没入して進む。我々の現実の電磁空間内だけで移動するのではない。物質はその内部に電子を始め多くのスピンを持った粒子で構成されている。それらがスピン軸を回転して逆電磁空間に没入する。その際各スピン軸の回転に伴う抵抗が発生する筈でその合計が慣性質量として現れるのである。高速で回転する物体を手を持って軸方向を変えようとするとき抵抗を感じるが、それと似た関係にあると思う。各スピンが空間を移動するのに伴う軸回転の抵抗を合計したものが慣性質量として現れる。念写研究の宮内力先生にこの考えをのべたところ、同感された記憶がある。

ある日、宮内先生が「分かったよ君」と言われてプランクの常数を中心にした時間とエネルギーの関係の図を説明され始めた。先生はマトリックス力学でプランクの常数 $H$ の構造を解明されそれが仲立ちになって時間 $\Delta t$ とエネルギー $\Delta e$ が交互に $\Delta e \times \Delta t = H/2\pi$ と、 $\Delta e$ と $\Delta t$ が相補の関係で結ばれている仕組みを解明されたということです。

はじめ、私はさっぱり何のことか分かりませんでした。しかし、理解するにつれてこれは大発見であることに気づきました。ノーベル物理学賞の朝永振一郎博士の〈量子力学的世界像〉という

本があります。その冒頭に博士は嘆かれていますのです。現代物理学の2本柱である相対論と量子論が何故かどうしても融け合わない！これが現代物理学の超えられぬナゾである、と。アインシュタインも相対性原理に含まれているだろうと多年これを追求したといわれているが分からなかった。この様に、1世紀に近いナゾなのです。

ミクロの世界では不確定性原理により位置と運動量、時間とエネルギーなどの共役量は古典論と違い同時に正確に観測できないと言われていいます。しかし、見方を変えてみれば、どんなマクロの現象の観測も、すべてはミクロの観測の集積で、そこには相互作用する観測機の電子が介在するわけです。電子との相互作用です。そこにはやはりプランクの常数がからんでいると考えてよいと思います。それは、いわばマクロもミクロもひっくるめた観測の実態です。マクロの観測を基礎とした特殊相対論も光の観測に由来した法則で、光と観測器との相互作用をしらべたマイケルソン、モーレーの実験でも瞬間々々の $\Delta t$ と $\Delta e$ は、当然、この法則の支配下にあったといえます。ですから、特殊相対論のローレンツ変換式はこの不確定性原理つまり、観測の原理の支配下にあったわけです。相対論と量子論の接合点がここにあると云えるのです。すなわち、光を観測する場合、観測機を構成する電子は光の持つエネルギー $\Delta e$ と時間 $\Delta t$ に相互作用します。光源と観測機の間に対速度があれば